

コミュニケーション勉強会・相談会

ICTは機械ではなく**機会**です in 岩手



iPadを利用して、日常生活におけるコミュニケーションや生活上の不便を解消し、QOL向上で笑顔を増やす方法

重度難病の方や障害があってiPadの画面タップが難しい場合でも、指のわずかな動き、ウインクをする動作、奥歯を噛みしめるなど、身体の少しの動きを使ってスイッチでiPadを操作することができます。iPadはコミュニケーションに使えるだけでなく、家電の操作やSNSやメール送信など、生活を便利にしたり社会とのつながりを広げたりするきっかけになります。

iPadを使った可能性の事例紹介と、iPadのスイッチコントロールとカード型コミュニケーションアプリ（指伝話メモリ）を使った実習を通して、ICTによるコミュニケーションの広がり・社会とのつながりを知っていただく勉強会です。

スイッチは設置の仕方を使いやすさが変わりますし、機器の設定一つで操作の難易度が大きく変わります。身体の状況ややりたいことを見極めて、スイッチや機器の設定を行うことが大切です。

コミュニケーションは人と人の心のキャッチボール。機器導入から運用までの、患者さんやご家族とのやりとりも重要なポイントです。導入にあたって、行政の制度を利用して環境を整える方法や、自費で揃えるときのコツもお伝えします。

日程：

7月31日 北上市	満席	16:30～18:30	定員10名
8月7日 盛岡市（アイーナ会議室）		14:30～16:30	定員10名
	残席 わずか！	（アイーナ会議室） 18:30～20:30	定員10名
8月8日 遠野市	満席	18:30～20:30	定員10名
8月9日 大船渡市～宮城県気仙沼市			（個別相談）

参加費：

各回 1,000円 資料代として（当日お支払いください）

iPadは2名で1台をお使いいただきますが、ご自分のiPadをお持ち込みになりたい方は事前にご連絡ください。アプリをお持ちでない場合は、期間限定版アプリのインストールを致します。

各会場には定員があります。事前にもメールで、お名前・連絡先・お仕事やご参加される目的などをお知らせください。

対象：

重度難病の方、障害があり身体が自由に動かしづらい方、ご家族や支援者、リハビリテーション関係者、ケアスタッフ
相談員の方
iPadの活用にご興味のある方

講師：

高橋 宜盟（たかはし・よしあき）
一般社団法人
結ライフコミュニケーション研究所
理事・研究員

難病や障害で、ことばでのコミュニケーションが難しい方たちと、ICTを活用して一緒に語り・考え、まるやかなコミュニケーションを深め、人と人のこころの「結」をみのらせることをめざす活動をしている。
「指伝話（ゆびでんわ）」の開発販売元である
有限会社オフィス結アジア・代表取締役。
1965年愛媛県生まれ、神奈川県藤沢市在住。

iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。記載されたその他の製品名、及び企業・団体名は、各社の商標です。

お問い合わせ・お申し込み



一般社団法人 結ライフコミュニケーション研究所
神奈川県藤沢市村岡東 3-12-10-101
Email : info@yui.fi web : <http://yui.fi>